



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)栗原高明  
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部長 (氏名)埜 勝宏 (TEL)03(3419)3011  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	663	△1.4	76	196.4	80	163.1	62	902.9
29年3月期第1四半期	672	△2.0	25	△26.1	30	△54.9	6	△88.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 89百万円 ( —%) 29年3月期第1四半期 △16百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	12.08	—
29年3月期第1四半期	1.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,337	1,751	74.9
29年3月期	2,237	1,677	75.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,751百万円 29年3月期 1,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300	1.0	105	126.2	110	112.6	85	262.9	16.42
通期	2,700	6.0	195	11.2	200	10.5	140	12.5	27.04

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 1社(社名) キャデム株式会社

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	5,184,140株	29年3月期	5,184,140株
30年3月期1Q	6,289株	29年3月期	6,244株
30年3月期1Q	5,177,881株	29年3月期1Q	5,177,896株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、米国の新政権による政策動向や、中国を始めとするアジア新興国の経済動向等の先行き懸念材料があったものの、企業の景況判断や雇用情勢が改善する中、設備投資が持ち直しの動きを見せる等、穏やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高は663,613千円（前年同期比1.4%減）となりましたが、営業利益が76,549千円（前年同期比196.4%増）、経常利益は80,577千円（前年同期比163.1%増）となりました。

投資有価証券売却益12,960千円、法人税、住民税及び事業税15,379千円、法人税等調整額15,601千円等を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は62,557千円（前年同期比902.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようにしております。

#### I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元CADシステム「CADSUPER Works」、2.5次元CAMソフト「CAMCORE EX」等のCAD/CAM関連製品を主力製品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品を販売し、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業を行っております。3Dプリンタ関連事業につきましては機器販売と造形サービスの相乗効果による提案を実施しております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

自社製品売上高が伸長したことにより、この事業の売上高は185,510千円（前年同期比6.7%増）となり、営業利益は46,848千円（前年同期比40.1%増）となりました。

#### II エンジニアリング事業

業務系・制御系・LSI設計・回路設計・機械設計等の豊富な経験を持つ技術者が、受託開発からアウトソーシング・技術者派遣まで、ソフトウェア分野からCAD技術を生かした設計サービス分野において、総合エンジニアリングサービスを行っております。

この事業の売上高は472,481千円（前年同期比4.2%減）となったものの、プロジェクト管理を徹底し利益率の改善に努めたため、営業利益は26,855千円（前年同期営業損失は10,369千円）となりました。

#### III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は5,621千円（前年同期比5.1%減）となり、営業利益は2,845千円（前年同期比3.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、繰延税金資産（流動資産）の減少（26,156千円から14,254千円へ）11,901千円、ソフトウェアの減少（103,642千円から90,541千円へ）13,100千円等があったものの、現金及び預金の増加（853,037千円から907,240千円へ）54,203千円、預け金の増加（156,410千円から174,647千円へ）18,237千円、ソフトウェア仮勘定の増加（6,841千円から21,745千円へ）14,903千円、投資有価証券の増加（263,965千円から295,061千円へ）31,095千円等により、前連結会計年度末に比べ99,926千円増加の2,337,266千円となりました。

負債は、未払法人税等の減少（33,020千円から17,014千円へ）16,006千円、賞与引当金の減少（58,829千円から33,470千円へ）25,358千円等があったものの、その他（流動負債）の増加（114,968千円から198,615千円へ）83,647千円等により、前連結会計年度末に比べ25,755千円増加の586,028千円となりました。

純資産は、配当金の総額15,533千円等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上62,557千円、その他有価証券評価差額金の増加（60,617千円から87,786千円へ）27,168千円により、前連結会計年度末に比べ74,171千円増加の1,751,238千円となり、自己資本比率は74.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。

詳細は本日(平成29年8月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	853,037	907,240
受取手形及び売掛金	382,607	393,019
商品及び製品	503	413
仕掛品	1,214	8,466
貯蔵品	4,500	4,500
預け金	156,410	174,647
繰延税金資産	26,156	14,254
その他	36,380	52,078
流動資産合計	1,460,809	1,554,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	118,687	117,524
土地	189,346	189,346
その他(純額)	1,406	1,463
有形固定資産合計	309,440	308,334
無形固定資産		
ソフトウェア	103,642	90,541
ソフトウェア仮勘定	6,841	21,745
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	113,703	115,506
投資その他の資産		
投資有価証券	263,965	295,061
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	110	95
繰延税金資産	56,015	43,687
その他	40,520	27,185
貸倒引当金	△7,923	△7,923
投資その他の資産合計	353,386	358,804
固定資産合計	776,530	782,645
資産合計	2,237,339	2,337,266

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,589	48,825
未払法人税等	33,020	17,014
前受金	92,134	82,875
賞与引当金	58,829	33,470
その他	114,968	198,615
流動負債合計	355,542	380,801
固定負債		
役員退職慰労引当金	10,558	6,031
退職給付に係る負債	192,229	197,497
その他	1,941	1,697
固定負債合計	204,729	205,226
負債合計	560,272	586,028
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	1,116,449	1,163,473
自己株式	△1,888	△1,910
株主資本合計	1,616,450	1,663,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,617	87,786
その他の包括利益累計額合計	60,617	87,786
純資産合計	1,677,067	1,751,238
負債純資産合計	2,237,339	2,337,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	672,780	663,613
売上原価	529,778	470,606
売上総利益	143,002	193,006
販売費及び一般管理費	117,172	116,457
営業利益	25,829	76,549
営業外収益		
受取利息	118	131
受取配当金	4,290	3,518
固定資産賃貸料	351	351
雑収入	81	67
営業外収益合計	4,841	4,068
営業外費用		
支払利息	40	38
雑損失	1	2
営業外費用合計	42	40
経常利益	30,628	80,577
特別利益		
投資有価証券売却益	-	12,960
特別利益合計	-	12,960
特別損失		
投資有価証券評価損	20,453	-
特別損失合計	20,453	-
税金等調整前四半期純利益	10,174	93,538
法人税、住民税及び事業税	980	15,379
法人税等調整額	2,956	15,601
法人税等合計	3,937	30,980
四半期純利益	6,237	62,557
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,237	62,557

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	6,237	62,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,417	27,168
その他の包括利益合計	△22,417	27,168
四半期包括利益	△16,180	89,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,180	89,726

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、当社の100%連結子会社であるキャデム株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリング事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	173,806	493,047	5,926	672,780	672,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	173,806	493,047	5,926	672,780	672,780
セグメント利益又は損失(△)	33,442	△10,369	2,757	25,829	25,829

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリング事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	185,510	472,481	5,621	663,613	663,613
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	185,510	472,481	5,621	663,613	663,613
セグメント利益	46,848	26,855	2,845	76,549	76,549

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。